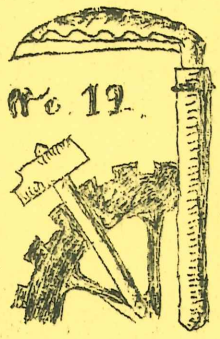
# P.M. ニュース




日本プロレタリア音楽家同盟
東京市外上落合460.

## ★組織部活動を如何に理解すべき秋

組織の仕事ーープロレタリア解放運動の文化的役割の芸術方面を任務とする、ナップの一組織としてP.Mも当然プロレタリア文化の健設基本的任務としてあるのである。

吾々の芸術運動のボルシェビキ化の正しい発展の実践的な動きとして勿論農大衆に如何に結びつくか、経済闘争又は政治闘争と文化運動を如何に結びつけるか、言い換えれば階級戦線に吾々の音楽運動を如何に役立たせるべきか、此の命題を解決すべく客観的情勢と主観的欲望に応じてP.Mの方針は立てらるべきである。

★同盟の擴大強化

組織部活動を如何に理解すべきか、プロレタリア音楽運動の正しい発展の実践化としてP.Mと労農大衆と日常的に結びつける実際の任務を組織すべきだ。即ち労農音楽グループの組織労農大衆の日常闘争に吾々が結びつくことに依て所謂客観的情勢の正しい認識をなし得吾々の運動とボルシェビキ化にもっていたもの（即ちボルシェビキ化にする事が出来るのである。例えば産別的生産と云う事が言われるが組織部の仕事を注意深くすすめて行く事によって合同労働者音楽グループ、化学労働者音楽グループ、交通労働者音楽グループ等々の産別音楽グループから吾々は的確に産別労働者の感情、音楽に対する具体的な、もんだ要求を把握することが出来るのである。

又各カンパーにP.Mとして参加する場合には職場を基礎としてのアジプロから来るわけだ。プロレタリア音楽の大衆化することも可能だ。

組織の仕事をかくか如く進めるか即ち労働者音楽グループ組織によって音楽運動の問題と具体的に正しく解決する事が出来るのである。吾々はもう一歩進んでその音楽グループはどんな風に組織するべきかと問題をもう心要がある。

★三一五　四二六　公判斗争のために★

右はナップ、プロ科学、戦旗社、労農の四文化団体の共同編輯によって発行された。定価十銭だ。P.M責任配布数は千五部だ、一人残らず必読せよ。

## ★合唱班結成

活動は数多くなったから又同盟員の数が少く不便は止むを得ないが、練習にだけはもって精力的に出ろ！

出動は多くなればなるほど、どんなにたくさんの練習をしなければならないかわかりきった話だ。研究生は熱心に練習をしてくれ。

## ★小公演方針

戦旗防衛カンパとして築地小劇場にてプロレタリア演芸大会を出演（場所看板分名で其のうち組織労働者デーの家族大会を出演並にその出演場所は日順に多くなる予定）

尚後小公演活動として、国際消費組合デーの家族大会を出演

メンバー　山本、劉金、峯、

七月三日　神保消費組合出演

メンバー　露木、西、

金　昔南東消費組合出演

メンバー　南、山本、山峯、新井

尚七月三日に月島労働者演芸大会の福田、山本、西野出演この活動の為プロ総合移動隊の結成として行ふ。

## ★P.Mレコードは俺たちの手で！

俺たちのレコードはすでに二百枚（化け）ばかり出てるか後まだ二百枚と売れ買らなければ全部済まないのだ、えい全部出さなければならない事が出来ないのだ。

早く後二百枚を俺たちの手で販売しやう。早ケ水野早稲田二号は出るのだ。すぐ第二号を追込むやうに努力しようではないか俺たちのレコードは遠く米国のこうにも行つてゐるのだ。ふさ労働者の間でとても評判がいいそうだ。後を追込まれるやうな団員会全体関心を持つて俺たちのP.M

レコードをもつと宣伝しようではないか。

# 歌曲集再刊の計画はどう運ばれたか？

我々が団結強化のために歌曲集の再刊も計画し、一方この計画はプロレタリア歌曲集の発行により多く編輯に向けられてゐた。

異譜の小さい点、組み方の悪い点、定価が高い点等を改めて編輯発行する予定であつたが未だ具体的にきまらない中に警察的出版統制、戦線社でも持つて行く弾圧による財政窮迫の折柄、前景気を煽るの

でなければ、プロレタリア歌曲集の編輯発行は容易でない。

そこで同盟では最後的な闘ひの為の歌集、我々の組織の経済的基礎を築く為に次の様な計画を立てた。

一、新しい歌は極力これに入れる事にする。

一、旧版の訳詞に訂正して正確なものにする。

一、同時に二万部に新刊を突破する。

# ナップ誌代ヲ完納シロ！

毎号のニュースの上でもいつも誌代を完納しろと書かれてゐるが、一向集まりが悪い。ナップの経営難は各同盟の責任だ。P.Mの購読は三十九円以上だ。即時完納しろ！

## ★細織部報告

★芸術班報告

★メムバーの増員二人あり

くニ人のメムバーが入つた。

練習時間の変更――今迄の土曜日から日曜日に変更した。

# 大会を成功的に取り扱け！

我々は第一回大会を持つ事を前に報じた、この大会は再建後一年半に上る我々の血の出る様な闘ひの歴史を語り、大いに今後の闘ひに対する決意を固めるものだつた。

大体に於いて本日までに語つた通りだ、これは我々の手で組織された我がメムバーが少く日常の生活にも追われ止むを得ず延期つづきだつた。報告書は今迄に出来た。我々の誇ける第一回大会を我物に到り得

## ★細織部報告

金属の或る工場にグループが出来たぞ。メムバーは十二三人、そうも猛烈にやらしがこれ丈の人数が揃つたのは到底歌もやつてゐる。組合で会見でバーモニカをやる事れ一万場一致が決された。オーケストラに編成してゐる。

職場に於ける立ち上がるグループが出来ると音楽教育の指導者が直ぐ必要となる。

RM同盟に於けるRM研究生諸君！職場に於けるグループの指導者として、組織的指導者としての用意をせよ！

細織部ではやうやく基本的な定時活動に向き出し非常に多忙且つ大切な時期に直面してゐる。

とある町に赤旗が配布されたと云う理由で社員が十数名解雇されたと云う。

# 編輯後記

★大会を中心にして最近益々緊張した活動と全同盟員の努力を要する。最近練習会合等もないつも前と同様小だ。

★音楽研究生諸君の積極的な活動を要求する。我々は絶えず新しい歌を欲しているが諸君は知つてゐる筈だ。

★芸術局は非常に多忙のはず、活動をせよ！その準備を進め出来る限りの協力をする同盟のための仕事を切り盛りしてゐるが、何分人手が足りなくて困つてゐる。

★仕事のやり方はなし位よくないものはない。我々の仕事は最後一歩手前に上る我々の血の出る様な闘ひをし今後の闘ひに対する決意を固めるものだつた。

★大会を中心にして最近益々緊張した活動と全同盟員の努力を要する。最近練習会合等もないつも前と同様小だ。

★芸術局は非常に多忙のはず、活動をせよ！その準備を進め出来る限りの協力をする同盟のための仕事を切り盛りしてゐるが、何分人手が足りなくて困つてゐる。

★仕事のやり方はなし位よくないものはない。我々の仕事は最後一歩手前に上る我々の血の出る様な闘ひをし今後の闘ひに対する決意を固めるものだつた。

「芸術局だより」を読め。